

平成20年4月25日

各位

三菱UFJ信託銀行株式会社

知的財産権信託を活用したライセンス契約締結について

三菱UFJ信託銀行株式会社は、本日、九州大学発ベンチャー企業の有限会社リナシメタリより信託を受けた特許権について、白光金属工業株式会社と「ライセンス契約」を締結いたしましたのでお知らせいたします。なお、本件は、大学発ベンチャー企業が保有する特許権を信託銀行に信託し、信託された特許権を他の企業にライセンスする初めての取り組みとなります。

三菱UFJ信託銀行は、特許権の管理・ライセンス活用を目的として「金属の連続結晶粒微細化制御プロセス“RMA-CREO”」に関する特許権をリナシメタリから受託し、今般、非鉄金属精密鍛造メーカーである白光金属工業との間で本特許権のライセンス契約を締結いたしました。これに伴い、白光金属工業では、本特許権の技術と同社の独自開発した鍛造技術とを組み合わせ、大幅な材料ロスの軽減と強度向上を実現したステンレス鍛造製品の製造が可能となります。

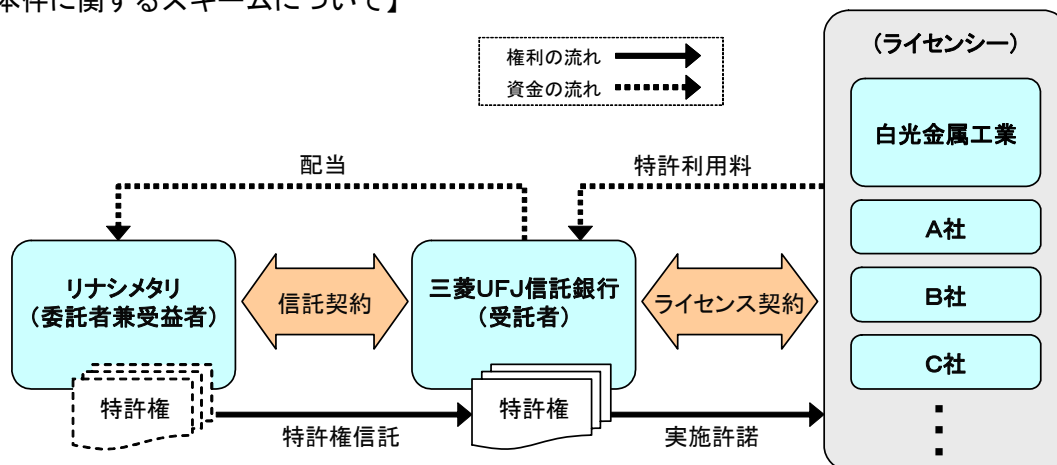
今後、リナシメタリでは、知的財産権信託を利用することによって特許権の管理・ライセンス活用の実現を図りつつ、本特許権の技術を、ステンレスに加えアルミニウム、チタン、マグネシウム合金など多様な金属素材に応用し、実用化に向けたさらなる技術開発を進めていきます。

また、三菱UFJ信託銀行は、自動車・航空関連産業や建設資材関連産業等、本特許権に関する技術の利用を希望する様々な企業とのライセンス契約締結を行なってまいります。

三菱UFJ信託銀行は、本件をはじめ、燃料電池に関する触媒技術、半導体ウエハの応力測定装置やリニア振動アクチュエータ関連技術等、様々な特許権を企業や大学から受託し、ライセンス活動を行っております。今後も信託銀行の専門性を発揮し、知的財産権信託の活用を推進するとともに、お客さまの様々なニーズにお応えする商品を提供してまいります。

以上

【本件に関するスキームについて】



- ・ リナシメタリは、特許権を三菱UFJ信託銀行に信託
- ・ 三菱UFJ信託銀行は、リナシメタリの指図により、特許権を利用したい白光金属工業とライセンス契約を締結
- ・ 三菱UFJ信託銀行は白光金属工業（ライセンシー）から収受した特許利用料を配当としてリナシメタリへ支払

(ご参考)

【特許技術（「金属の連続結晶粒微細化制御プロセス“RMA-CREO”」）の内容等について】

- ・ “RMA-CREO”は、金属の棒材に捻り変形と局所的な加熱を加えることにより、金属結晶粒を連続して微細化する技術です。結晶粒微細化により、金属素材の強度を大幅に向上させるとともに、高延性化により加工性を向上させることが可能となります。
- ・ “RMA-CREO”は、従来の高強度化・高延性化技術の問題点（連続処理ができずコストが高い、特定の材料しか取り扱えない等）を解決し、連続処理による低コスト化を実現するとともに、ステンレス、アルミニウム、チタン、マグネシウム合金等多様な金属素材への適用を可能とした画期的な金属加工技術です。
- ・ 白光金属工業では、本特許権のライセンスを受けることにより、“RMA-CREO”と同社が新たに開発した中空温間鍛造技術とを組み合わせた高度な金属加工（従来技術では困難な中空複雑成形加工）が可能となります。これに伴い、白光金属工業では、大幅な材料ロスの軽減と30%にもおよぶ強度向上を活用したステンレス温間恒温鍛造製品の製造を予定しております。

（“RMA-CREO”概念図）

